



2023年(令和5年)3月度 理事会 議事録

【日時】 2023年3月11日(土) 9:30 開始 - 12:50 終了

【場所】 水道橋 Mixer(会場)、Zoom(Web)

【出席者】[理事] 西久保、稲葉、森山(会場) 太田、小口、伊藤、竹政(~12:40)(Web)

[監事] 植村、土屋(Web)

[オブザーバー] 泉山(会場)、古谷(Web, 10:00~12:10)

(欠席;カッコ内は議決権委任者) 森口(小口)、藤村(小口)、佐藤(小口)、本多(太田)、浅田(小口)

【審議開始準備】

- ・ 議事進行者、書記、議事確認者を議長より指名 書記: 太田、承認者: 西久保、稲葉、小口
- ・ 前回までの理事会からの宿題事項確認 … 各審議事項、報告事項の中で対応

【審議事項】

1. 会員数推移 (会員:小口)							Shiryo -S01	
	PE	PES	PEN	FE	AF	ST	合計	
1 月度理事会後	188	1	57	45	18	6	315	
3 月度理事会後	191	1	57	45	18	6	318	
年度末予想	187	1	52	41	17	6	304	

2. 次期(2023-2024 年度)役員候補者リストの確定について(事務局:森山)・・・ Shiryo -S02

新役員候補者の業務抱負書と推薦状の確認、継続役員の業務抱負書を確認し、以下のとおり役員候補者リストを確定した。[]内の候補者は抱負書未提出で本日不在のため、本日時点ではリストには入っていない。候補者は総会で承認を経て就任決定となる。

継続予定の現役理事 西久保、稲葉、竹政 (以上抱負書提出済み) [佐藤、浅田]

継続予定の現役監事 土屋

新規理事候補 古谷 (抱負書提出済み)、

新規監事候補 泉山 (抱負書提出済み)

なお、次期会長候補として西久保現会長を選定した。また、細則の規定上、事務局長は理事、会員である必要が無いことを確認した。

3. 2023 年度活動計画案(各部会)

Shiryo -S03

各部会・各担当の 2023 年度の予定を報告した。以下は 2023 年度に進めていきたい活動の概要である。会員のニーズ把握に努め、そのうえで絞り込みや優先順位付けを行う予定である。また 2023 年度より報告事項については、確認が必要なものを除き Slack 内で完結するようにして、審議事項を中心に議論するようにしたいと考えている。

スローガン: Gain our society values toward future generations

3-1. 事務局

- 部会員増強(将来的に理事主体ではなく、理事リード/会員主体で会が回せるようにできる準備として)
- NSPE・JSPE 総会は相互に訪問が原則だが、状況によってはビデオレター交換を活用する。
- 理事会の負荷軽減(報告事項は原則 slack 完結とし、3→1.5 時間以内に短縮。短縮できれば毎月開催にするのも検討)

3-2. 企画部会

- PE 書籍の出版準備継続(できれば年度末出版まで行きたいが)



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

- NSPE 新規入会者の掘り起こし
- 勉強会の自走化
- 対面イベントの再開(セミナーはオンライン希望が多数のため、見学や交流主体のイベント中心)

3-3. 教育部会

- 総会特別講演 1 回、JSPE Day 1 回 (2 週開催)、鬼金セミナー6 回、技術 CPD セミナー2 回、英語セミナー3 回、エンジニアズサロン 5 回、技術施設見学会 1 回の実施(Shiryō-H03 参照)。
- オンライン形式の見学会、関西地区の見学会の開催の検討。
- 会員(非理事)主導でのイベント企画
- 講師候補のバンクを構築(英語セミナーの第 2 講師、講演により会員の業績貢献機会の提供)
- 学生向けの招待イベントをしたい

3-4. 渉外部会

- PE 資格が活かせる仕事の給与情報に会員が触れられる機会の創出をねらいとした外部団体との連携模索
- 海外連携継続(NSPE 総会(PECON)参加、E20 協力)
- 国内連携先の模索(大学や企業へ訪問+出前講義、PMI・技術士会・JPEC との連携)

3-5 広報部会

- 5/E 完成予定で作成中の JSPE 新ホームページ(オンデマンドセミナー+年会費サブスクリプション)を完遂する
- 広告内容に応じた SNS 発信媒体の検討と使い分け(既存 Facebook/Instagram/twitter: セミナー向け、調査中 TikTok/Line/LinkedIn 等:PE アピールによる学生含めた新会員掘り起こし、スポットよりも年間通じて流すことが効果的)
- 会員ニーズのアンケート
- 会員をマガジンに巻き込める新連載の開始(基礎技術シリーズ、専門技術シリーズ、その他新シリーズ)
- HP 掲載漏れ記事の精査と反映
- 理事直通窓口(チャットなど)の新設
- PE 関係の情報入手先のリンクを HP へ登録(NSPE、NCEES、JPEC、各州ボード、など)

3-6. 会員部会

- 受験登録相談会は秋と春の2回を予定する。
- シラバス英訳支援は継続。機械翻訳は、無料の DeepL を利用し、依頼者の作業範囲を拡大、支援者はサポートとする。
- 年会費サブスクリプションへの切替周知を行う。

3-7. 会計部会

- 継続して、協会の正確な収支把握。
- 1,000 万円近くになった内部留保金の効果的な運用に関する各部会のアシスト。

4. 2023 年度総会について(事務局) Shiryo -S04

2023 年 6 月 3 日に予定している JSPE 年次総会はハイブリッド形式で開催する。
例年会場で開催していた時は 40 名まで参加可能であったので、同じ会場で 20 名まで会場参加を受け入れる予定で考える(昨年度は会場参加 1 名)。懇親会もホテルと相談して実績のある方法で、可能な限り実施したい。なお、懇親会費については無料あるいは割引きとする方向で調整する。

5. 定款英訳版(事務局).....Shiryo -S05

定款の英訳版がないかと入会希望者から問い合わせがあり作成した。3 月末までコメントを募集し、その後承認する。



【報告事項】

1. 年会費の納付状況（2月末時点）

	在籍数 4/1	4～6月	7～9月	10～12月	1～2月	計	納入率
正会員	180	153	6	8	1	168	93%
準会員	124	84	8	5	1	98	79%
計	304	237	14	13	2	266	88%

年度末資格失効予想 8 名、1 年分納入未確認の方 26 名

2. 2023 年度年間イベント計画(教育部会)..... Shiryo -H02

添付 H02 のとおり年間イベント計画を作成した。近日中にホームページに掲載する予定である。

今年度鬼金セミナー講師が年度後半までなかなか決まらなかったことを踏まえ、鬼金セミナー講師候補には早めに講演依頼を行いスケジュール通りの実施に努める必要がある。なお PMIJ への登録講師派遣依頼も検討する。

3. PE/FE 受験登録相談会(会員部会)..... Shiryo -H03

3/25 北とぴあ(東京会場)と WEB で開催する。本日時点で 2 名(1 名会場、1 名 Web)から申し込みあり。理事のうち稲葉、森山、西久保、小口が会場参加予定である。また、2 名の新規 PE 登録者に登録体験談を発表頂く予定であり、JPEC に対しても登壇を打診済みである。

4. 事業報告書向け各部会の FY2022 サマリーの作成依頼(西久保)..... Shiryo -H04

例年 GW 明けを原稿提出締め切りとしていたが、今年度は総会が 6 月第 1 週であることを考慮し 4/22 を締め切りとする。(会計監査部分の締め切りは 4/29)

5. イベント実施報告(教育部会)..... Shiryo -H02

- 1/28 第 349 回鬼金セミナー 参加 28 名(PE21 名、PEN3 名、AF1 名、非会員 2 名、講師含む)
- 2/11 第 350 回鬼金セミナー 参加 20 名(PE17 名、PEN1 名、非会員 2 名、講師含む)
- 3/1 FY2022 第 2 回エンジニアズサロン 参加 15 名(PE14 名、PEN1 名、講師含む)

今後実施予定のセミナーは以下のとおり。

- 3/12 FY2022 第 3 回英語セミナー
- 3/15 FY2022 工事現場見学会(東京)
- 3/18 第 352 回鬼金セミナー

6. 2022 年度 3Q までの予実報告..... Shiryo -H05

3Q(4～12 月)までの予実を報告した。

全期集計(3 月末)から、会計監査(4 月 23 日)までの期間が短いため、ある程度内容を想像しながら、監査資料の作成を進めていく。

7. ジョブ(窓口)ボードの始動(企画部会:西久保)..... Shiryo -H07

外部ヘッドハンターの協力を得て、現時点、電気・IT 系が主であるが PE ライセンス保持者であれば外資系ヘッドハンターへの窓口を HP に掲載できるようになった。今後、該当ページを準備すると共に、会員の協力も呼びかけつつ、電気以外の PE であっても受け入れ可能な窓口を開拓していく予定。

ヘッドハンターと当協会の間で金銭の授受は発生しないことはヘッドハンターとの間で確認済みだが、今後、審議事項として以下の点を中心に協議を行う。

- ・特定のヘッドハンターへの利益誘導にならないか
- ・会員情報が流出するリスクはないか



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

8. オンデマンドセミナートライアルの開始(広報部会:西久保)

2022 年度に開催したセミナーを JSPE のオンデマンドセミナーサイトで視聴できるトライアル環境を開始した。マガジンやイベントなどで会員へ周知していく。

9. HP アップデートの開始(広報部会:西久保)

2/E に外注先選定が終わり、3/B より JSPE ホームページの刷新が開始。現在の一般向け、会員向け、会員 DB、オンデマンドセミナーの 4 サイト構成から 1 サイトに集約すると共に、年会費のサブスクリプション機能も導入する。新サイトは旧サイトと別で作成を進め、5 月の新サイトが完成後、6 月総会で会員に周知し周知後に切り替えを行えるように進める。

10. 勉強会(企画部会)

・イノベーションマネジメント (リーダー:古谷会員)

→5 月に成果報告として ES を予定。また、Innovator DNA テスト(INDEE Japan 主催)をメンバーで受けて、その結果を JSPE の HP に公開予定。

・カーボンニュートラルに向けた先進企業の取組 (リーダー:土屋会員)

→3/1 に成果報告として ES を開催済。

・エネルギー新領域と省エネ (リーダー:伊藤)

→CCUS に絞り、技術全般の解説、グローバルの動きを纏めている。ES で成果報告としたい。

【次回理事会予定】 2023 年 5 月 13 日(土) 9:30~ (定例)

・2023 年 4 月 2 日あるいは 9 日に臨時理事会を実施予定

【議事承認印】

承認	2023.03.19 西久保 東功
承認	2023.03.19 小口 力
承認	2023.03.18 稲葉 光亮
書記	2023.03.18 太田 量介